

# DUET

デュエット

2023.4  
VOL.32

GUIDE DOG  
MAGAZINE

特集

今日も元気に君と歩きたい  
～フォローアップとは?～

ミニ特集

僕と相棒の  
ちょっと良い話

寄附金控除の対象になります

## DUETサポーター

継続的にご支援を  
いただく寄附制度です



盲導犬の育成普及事業を  
継続的にご支援いただく  
寄附サポーター制度を設立しました。  
ご支援方法:  
郵便・銀行、クレジットカードより  
お選び頂けます。



募金箱設置店も  
募集中

月1 サポーター (毎月)	クレジットカード限定 500円 / 1,000円
サポーター (年1回)	クレジットカードがおすすめ 3,000円 / 5,000円 / 10,000円
法人サポーター (年1回)	50,000円

クレジットカードでのご寄附(※)は  
こちらから  
(※)お持ちのパソコン・スマートフォンから  
お申込手続きが必要です。



まずは、お気軽にお電話ください。 /

☎03-5367-9770

# DUET

2023年4月発行 編集人/篠田 林歌 認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 発行  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階  
TEL.03-5367-9770 FAX.03-5367-9771 www.gd-rengokai.jp

年1回4月発行

## フォローアップとは?

**どんなことをするの?**

ユーザー宅への訪問などを通じて、ユーザーと盲導犬の状態を把握し、適切な指導・アドバイスをするフォローアップ。目的によって、実施する内容や種類がそれぞれ少しずつ違います。

盲導犬希望者がユーザーになるには、盲導犬協会で、盲導犬との歩き方や世話の方法を学ぶ必要があります。これを共同訓練と呼んでいます。無事に共同訓練が修了したら「それで終わり」ではありません。

むしろここから、ユーザーと盲導犬の新生活がスタートするのです。

でも、まだまだ初心者マークのペア。最初から「息がぴったり」というわけ



はいきません。

そこまでは、盲導犬歩行指導員(以下、指導員)がユーザーの自宅に伺い生活状況及び、普段利用する道での、盲導犬との歩行を確認するフォローアップを行います。

その後も定期的、あるいは必要に応じてフォローアップを行い、現在の歩行・生活状況の確認や困っていることがないかなどをユーザーから聞き取ります。

定期的な訪問によるフォローアップの他にも、電話やメールなどでこまめにコミュニケーションを図り、最近の様子把握に努めています。

また、引越などによりユーザーの生活環境が変化した時には、新しい場所・道でのフォローアップを行います。盲導犬やユーザーに病気や事故が発生した時には緊急でユーザーの元へ駆けつけます。



**6歳時コミュニケーション会**

10歳前後で引退する盲導犬。その折り返し地点の6歳を迎えた盲導犬を持つユーザーに、高齢に向かう犬の飼育方法などの講義を行います。ユーザーが盲導犬の引退を意識することで、残りの盲導犬ライフをより楽しく過ごそうと見つめ直す機会になります。

**協会によってはこんなフォローアップも**

**雪道フォローアップ**

雪の多い地域では、冬の時期に道路状況が大きく変わる為、雪道での歩行状況を確認します。

**盲導犬の誕生日にお祝い電話**

ユーザーと一緒にお祝いしながら会話をすることで、日常での小さな変化や困りごと、悩みを早めに気づくことができます。



## 今日も元気に 君と歩きたい ~フォローアップとは?~



ともに歩く中でパートナーとしての絆を深めていく盲導犬ユーザー(※)と盲導犬。その傍らで、盲導犬協会も、ユーザーと盲導犬の、安全で快適な歩行をサポートし続けています。

全国盲導犬施設連合会加盟の盲導犬協会では、フォローアップを行うことで、協会卒業後も、ユーザーと盲導犬を見守り続けています。今号ではフォローアップの様子を皆様へご紹介します。

(※) 盲導犬ユーザー・・・盲導犬使用者のこと。以下、ユーザー。

## 盲導犬の健康チェック

耳の中も念入りにチェック



**盲導犬の健康状態も必ずチェック**  
フォローアップの際には、盲導犬の健康状態もチェック。  
犬の体型や爪の伸び具合、毛艶、耳、眼、皮膚の異常やしこりがないか、また盲導犬の予防接種や健診もできているかなど、ユーザーが盲導犬の健康管理を適切にできているかを指導員が確認します。

### 指導員もビックリ! ユーザーの盲導犬ケア 徹底エピソード



#### 【どこに湿疹が??】

毎日、盲導犬の体を湯拭きをしていたユーザー。ある日、そのユーザーから犬の体に湿疹があることを相談されたのですが、目で見ただけでは気がつかなかったぐらいのものでした。日頃から、触って皮膚の状態をチェックしていたユーザーだからこそ気づけた湿疹でした。

#### 【1粒単位でフードを管理】

多くのユーザーは、犬の健康を保つために、体重の100gの増減にも気を付けているのですが、フードを10g単位ではなく、1粒、2粒単位で調整されているユーザーもいました。



**ずっと楽しく安全に歩いてほしい**

盲導犬事業に携わる私たちの願いは「ユーザーが、盲導犬とともに、ずっと楽しく、安全に歩けること」  
約8年間の盲導犬ライフをサポートするにはフォローアップは欠かせないものとなります。  
今日も元気に、笑顔で盲導犬と歩いていたできるよう、指導員たちは日々ユーザーに寄り添い、より効果的なフォローアップの方法を模索しています。

指導員に聞いてみた!

## 現場指導員の声

**心がけていること**

どのようなフォローアップであっても、ユーザーが自立して盲導犬と歩行・生活ができるようにすることを念頭に実施します。

そして、フォローアップがただの訪問で終わらないように、ユーザーの歩行や生活へのアドバイスができるようにすることを心がけています。

また、普段からユーザーが話しやすい関係をつくり、維持すること、たとえ小さく些細な疑問でも話してもらい、大きな問題になるのを防ぎます。



**ユーザーと指導員  
フォローアップの思い出**

**思い出①**

「近所のパン屋さんへひとりで行けるようになりたい」

とあるユーザーから申し出があり、フォローアップを実施。今では、そのパン屋にも自由に行けるようになり、また、嬉しそうにお話されるのを聞いて、自分も大変嬉しくなりました。

**思い出②**

ユーザーに対してかなり依存心の強い盲導犬がいました。自宅以外でユーザーの姿が見えなくなると、盲導犬が極度に緊張と不安を高める様子。そこで、フォローアップの際に、

「ユーザーの着衣を置いて離れるようにしたらどうか」とアドバイスをしたところ、その盲導犬は安心するようになりました。

**思い出③**

ユーザーと動物病院に同行した際に、獣医から「盲導犬の歯が綺麗ですね。どのようにケアをしているのですか?」と聞かれました。ユーザーが盲導犬に対して日頃の手入れをきちんと行っていたからこそこの誉め言葉です。

指導員はユーザーと盲導犬の集中を妨げないように、上手に距離を取りながら歩行を確認します。



## 盲導犬ユーザーからのメッセージ／ チロを通じた沢山の繋がりに感謝



高澤 彩さん&盲導犬チロ  
(北海道)

元々犬が大好きで、ユーザーさんのお話を聞かせてもらい自分も盲導犬と歩いてみたいと思いました。

雪道での歩行の際、白杖で歩いていた時は車道に出てしまうことがありましたが、チロと歩き始めてからは、安全に歩くことができます。



### 🐾 一緒ならどこへでも

チロと一緒に歩くようになり、1人の時よりも歩くスピードが速くなりました。また、わかりにくい場所でも、チロがいてくれるので歩くことに不安がなくなり、外に出ることが楽しくなりました。

チロと一緒に出かけするためには、外出前の準備として排泄をさせたり、マナーコートの着用だったり、チロに必要な物も持つので、1人の時よりも荷物が増え、準備に時間もかかります。

でも、チロが繋げてくれたご縁で初めて行く場所も増え、行動範囲が広がったことは何より嬉しいです。

### 🐾 周囲からのサポートが安心に

バス停に連続で2台のバスが停車した際、乗車口がわからずチロが困っていた時、周囲の方が声をかけてくださり、バスの中まで手引きしていただいた時はとても助かりました。盲導犬と歩くようになってからは、このような声かけが増え非常に嬉しく思っています。

一方、飲食店などでの盲導犬受け入れについては、以前よりも理解は進んでいますが、まだまだ入店拒否や、犬と一緒にお店に入ることに違和感を感じる店員さんやお客様は多いと思います。盲導犬はペットではなく、視覚障害者にとって外出のかけがえのないパートナーであることを、すべての人に知っていただきたいと思います。

### 🐾 支援者の皆様へ

チロの貸与を受けてからは支援者の皆様とお話をする機会が増え、盲導犬に対する皆様の熱意を感じています。一緒にチャリティ活動をすることもありました。これからも私たちと皆様で、一緒に盲導犬業界を盛り上げていきたいですね。



### ミニ特集

## 僕と相棒のちょっと良い話

「今まで出来なかったことが、盲導犬となら出来た！」  
そんな心温まるユーザーのエピソード※です。  
(※複数のユーザーからのエピソードを編集し、掲載)

https://search./盲導犬ユーザーのエピソード//

検索

僕と相棒のちょっと良い話

近所の家に回覧板を持って行けた!!

盲導犬ユーザー1年目

繁華街の地下通路  
今日は一度も人にぶつかることなく  
歩くことができた 😊

いちご@盲導犬ユーザー

娘の保育園の送迎  
1人でできるようになった

さっちゃんママ

今日の出勤  
前を歩くサラリーマンを追い抜かして  
駅まで歩けた。気分爽快♪

盲導犬と出勤するボク

夫婦喧嘩勃発 😡  
でも今回は泣き寝入りしない  
里帰りに挑戦するぞ!!

Emi♡@里帰り中

命ある存在だからこそ  
“1人じゃない”心強さがある  
盲導犬歩行は希望の光だ

ベテランユーザー

🌟 相棒になってくれてありがとう... 🌟

※アカウント名は架空のものです。



## 皆様に支えられ

# 盲導犬はこんな一生を送ります



### 1 誕生

盲導犬に適した血統を持つ繁殖犬から生まれます。

### 2 生後2か月頃

パピーウォーカー（子犬を飼育するボランティア）の家庭で、愛情をこめて育ててもらいます。

### 3 訓練スタート

1歳になると、盲導犬協会に戻ってきて、約6～12ヶ月間、盲導犬になるための訓練を受け、その間に盲導犬としての適性が評価されます。

### 4 共同訓練

盲導犬としての適性が認められ、訓練を修了した犬は、視覚障害者との共同訓練に入ります。視覚障害者は、盲導犬との歩き方や世話の仕方を学びます。さらにユーザーとなる視覚障害者の生活エリアで歩行指導も受けれます。

### 5 共に歩く

ユーザーと盲導犬は互いに協力し、パートナーとしての絆を深めていきますが、ユニットとなった後も、必要に応じて盲導犬協会から盲導犬との生活や歩行のフォローアップが行われます。

### 6 ハーネスを外す日

盲導犬は10歳前後を目安に引退します。引退した盲導犬はボランティアの家で家族の一員として楽しく暮らしたり、育った協会で十分なケアを受けながら、最期まで皆に愛されて過ごします。

## 盲導犬と歩くユーザーに出会ったら

# 皆様への大切なお願い



盲導犬は工作中、**白または黄色のハーネス**をつけています。



## 無断で盲導犬やユーザーの写真、動画などを撮らないでください。

ユーザーは目の見えない、見えにくい方ですので、突然シャッター音がすると何を撮られているのか分からず不安になります。またユーザーが写り込む場合は本人のプライバシー侵害の恐れもありますし、カメラのシャッター音やフラッシュにより、盲導犬が仕事に集中できなくなる可能性もあります。

盲導犬の写真を撮りたい場合はユーザーに事前に声をかけ、了解をとってください。

## ユーザーの方へ声をかけてください。

盲導犬を連れていても道に迷ったり、周囲の状況が分からずユーザー自身が不安になる場合があります。

ユーザーが困っている様子を見かけた際は、盲導犬にではなく、ユーザーの方に「何かお手伝いしましょうか」と声掛けをお願いします。

## ハーネスをつけた盲導犬は「工作中」です。

盲導犬がハーネスをつけているときは、歩いている、いないにかかわらずさわったり、声をかけたりしないようにお願いします。

また、さわらなくても犬の目をじっと見つめるのもやめましょう。

気が散ってユーザーの指示に集中できなくなってしまいます。

## 盲導犬におやつなどの食べ物をあげないでください。

盲導犬は、健康管理のため、そしてトイレのタイミングをコントロールするために食事の時間・量も決まっており、犬の体質に合ったドッグフードを、ユーザーが与えています。

「かわいい」と思っても、食べ物や水を与えないでください。

## 都道府県別の盲導犬実働数 **848頭** (\*)

(※)全国盲導犬施設連合会に加盟していない育成団体の数字も含む

北海道…46	埼玉県…47	静岡県…33	鳥取県…5	佐賀県…4
青森県…6	千葉県…26	愛知県…35	島根県…12	長崎県…4
岩手県…8	東京都…93	岐阜県…7	岡山県…15	熊本県…5
宮城県…23	神奈川県…61	三重県…9	広島県…17	大分県…10
秋田県…11	新潟県…27	滋賀県…11	山口県…15	宮崎県…11
山形県…6	富山県…6	京都府…10	徳島県…6	鹿児島県…13
福島県…18	石川県…13	大阪府…51	香川県…7	沖縄県…9
茨城県…17	福井県…6	兵庫県…33	愛媛県…12	
栃木県…12	山梨県…16	奈良県…15	高知県…6	
群馬県…8	長野県…17	和歌山県…3	福岡県…23	

2022年3月31日現在

社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 自立支援施設部会盲導犬委員会  
「2021年度盲導犬訓練施設年次報告書」より



## 募金箱設置・寄附協力企業

敬称略・あいうえお順

- アークランズ(株)
- (株)イトーヨーカ堂
- (株)エコス
- (株)銀座マギー
- (株)ゲオ
- ジェームス
- (株)セブン&アイ・フードシステムズ
- (株)たいらや
- (株)ダイエー
- フェリシモ基金事務局
- (株)フジ・リテイリング
- (株)ベルシステム
- (株)マスタ
- (株)明光ネットワークジャパン
- メットライフ生命保険(株)
- ユニー(株)
- (株)ヨーク
- (株)和真

以上の企業様のほか個人店舗設置の募金、企業や大勢の個人の皆様のご寄附・ご協力により、当連合会の活動は支えられ、運営されています。

皆様からお寄せいただく募金・寄附は、盲導犬無償貸与事業にかかる費用として役立てられる他、盲導犬を育てる訓練士の資格認定、全国的なイベントでの啓発活動など、盲導犬事業のための、共通に関わる費用として、活用させていただきます。

パトラッシュの募金箱。  
全国各地で活躍中!



©NIPPON ANIMATION CO., LTD.

## パトラッシュ基金

全国盲導犬施設連合会と日本アニメーションが発足した「パトラッシュ基金」では、募金箱の設置、チャリティーオークションの開催、各種イベントでの募金活動、インターネット募金の受付などの活動を行っております。詳しくは公式サイト、もしくは全国盲導犬施設連合会までお問い合わせください。

日本アニメーション株式会社  
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-11-14 uhb ビル  
TEL 03-3574-6281 (平日 10:00~16:00)  
公式サイト [www.nippon-animation.co.jp/patrashe/](http://www.nippon-animation.co.jp/patrashe/)



## 補助犬OKの気持ちはステッカーで表示を!

2022年、身体障害者補助犬法(※)は成立から20周年を迎えました。しかしながら、盲導犬同伴を理由に、施設や乗り物の利用を断られるケースがまだまだ後を絶ちません。2020年の当連合会の全国調査では盲導犬受け入れ拒否を経験したユーザーは全体の5割を超えていました。

そこで、当連合会では一般のお客様に補助犬に対する理解を深めていただくとともに、補助犬ユーザーの方々安心して各施設を利用できることを趣旨とした「補助犬同伴可ステッカー」を作成して、お店の入口等に貼っていただけるよう無償で配布しています。

「補助犬同伴可ステッカー」についてのお問い合わせは全国盲導犬施設連合会にお電話(03-5367-9770)、もしくは当連合会ホームページをご覧ください。

(※)施設や乗り物等に補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)を同伴することができるようになった法律



〈補助犬同伴可ステッカー〉

メットライフ生命は1995年以来、  
盲導犬育成活動を支援しています。



**MetLife**  
メットライフ生命

いい明日へ、ともに進んでゆく。

[www.metlife.co.jp](http://www.metlife.co.jp)

2022  
(令和4)  
年度

# 全国盲導犬施設連合会 主な活動報告



認定NPO法人全国盲導犬施設連合会には、日本全国の国家公安委員会の指定を受けた盲導犬協会8団体(P13～P14参照)が加盟しています。皆様からお寄せいただいた募金・寄附は日本全国の盲導犬育成と普及の為に、大切に活用させていただきました。

## 盲導犬普及を進める広報誌を発行



●「DUET31号」を発行(年1回)  
盲導犬に関する基礎知識を〇×クイズで紹介。募金箱と一緒に常設する他、各種イベントで配布しました。

●2022年度ポスターを作成  
DUETと一緒に、募金箱設置協力店などで掲示しています。

●「盲導犬情報」を発行(年2回)  
盲導犬ユーザー、点字図書館、行政などへ盲導犬に関する情報を提供する為の冊子です。点字版、CD(音声デジター)版の他、墨字(活字)版も発行しています。

\\全国盲導犬施設連合会ウェブサイトでも閲覧可能\\

全国盲導犬連合会

検索

## 盲導犬育成費用・フォローアップへの助成



無償で貸与している盲導犬の育成費用に対する自治体からの助成金には頭数・金額に限りがあるため、盲導犬協会が、視覚障害者の方へ盲導犬を貸与する場合、全国盲導犬施設連合会から一部補助として、1頭ごとに200万円の助成・補助を実施しています。(2022年度は6頭分を助成・補助)さらに、2022年度からは当会加盟の盲導犬協会が実施するユーザーと盲導犬へのフォローアップに対しても助成をスタートしました。

## 盲導犬訓練士・歩行指導員の資格認定

全国どこの盲導犬協会でもほぼ同じレベルの盲導犬を輩出できるように、盲導犬候補犬を訓練する「盲導犬訓練士」と、視覚障害者へ盲導犬との歩き方や日々の世話の方法などを指導する「盲導犬歩行指導員」の資格認定を行っています。筆記試験・実技審査の結果、2022年度は6名の訓練士と4名の歩行指導員の資格を認定しました。



## 加盟施設職員相互研修事業の実施

2022年度は例年実施していた「盲導犬育成ジャパンセミナー」に代わり、研修テーマを決めて担当職員が中心となる相互研修事業の取り組みを強化。パピープログラムや犬舎での消防訓練など、テーマは多岐にわたりましたが、担当者が日頃抱えている課題を共有したり、互いの知識を学びあえる貴重な機会となりました。



## 盲導犬受入の促進

### ●補助犬同伴可ステッカーの作成配布

盲導犬をはじめ補助犬ユーザーの受け入れをスムーズにしてもらうため、店舗入口等に貼っていただく「補助犬同伴可ステッカー」を無償で配布しました。

### ●「盲導犬ハンドブック」の配布

視覚障害者が盲導犬同伴で様々な施設を利用する際、受け入れ側の施設の皆様がどのように受け入れればよいかをイラスト付きでまとめた「盲導犬ハンドブック」を配布しました。

施設や店舗へ無償で配布しておりますので、ご希望の方は当連合会までお気軽にお問い合わせください。

補助犬は  
一緒に  
入れます!



(補助犬同伴可ステッカー)



(盲導犬ハンドブック)

## 「盲導犬普及啓発活動」について

2020年度以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響でほとんどのイベントが中止となり、2022年度も実施件数は1件でした。

2023年度からは、感染状況を鑑みつつ、皆様とお会いできる機会を増やしてまいります。



2022年5月15日 ヒルズウォーク徳重にて

## パトラッシュ基金 ~活動報告~

2010年から始まったパトラッシュ基金は、現在までに4千万円を超える基金額を皆様よりお寄せ頂いております。ご協力頂いた皆様へ心よりお礼申し上げます。



皆様のご支援・ご協力で2022年度の事業を行うことができました。誠にありがとうございました。

# 国家公安委員会指定 加盟施設一覽



認定NPO法人

## 全国盲導犬施設連合会

HPアドレス: www.gd-rengokai.jp  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階 TEL 03-5367-9770 FAX 03-5367-9771

### 公益財団法人 関西盲導犬協会

会長 平芳 一法 HPアドレス: kansai-guidedog.jp

〒621-0027 京都府亀岡市曾我部町犬飼末ヶ谷18-2  
TEL 0771-24-0323 FAX 0771-25-1054

世界的にも稀な木造犬舎「木香テラス」では、より家庭に近い環境の中で盲導犬を育成しています。木香テラスで育った盲導犬とともに、視覚障害者が安全に歩行し、安心して暮らせるよう、盲導犬の育成、社会への啓発活動に積極的に取り組んでいます。



### 社会福祉法人 日本ライトハウス

理事長 橋本 照夫 HPアドレス: www.lighthouse.or.jp

法人本部 〒538-0042 大阪府大阪市鶴見区今津中2-4-37  
TEL 06-6961-5521 FAX 06-6968-2059

盲導犬訓練所 〒585-0055 大阪府南河内郡千早赤阪村東阪1202  
TEL 0721-72-0914 FAX 0721-72-0916

日本ライトハウスは目の見えない・見えにくい方のための総合福祉施設として日本で初めてリハビリテーションセンターを開設しました。法人事業は1922年に点字図書の作成から始まり、2022年に創業100周年を迎えました。盲導犬訓練所は2020年に50周年を迎えました。これからも視覚障害者がその人に合った方法で社会参加ができる支援を目指します。



### 社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

理事長 堀口 清隆 HPアドレス: www.moudouken.org

神戸総合 〒651-2212 兵庫県神戸市西区押部谷町押部24  
訓練センター TEL 078-995-3481 FAX 078-995-3483  
KLCオフィス 〒652-0802 兵庫県神戸市兵庫区水木通2丁目  
1番9号 中山記念会館3F  
TEL 078-521-0081 FAX 078-521-0082

視覚障害者が笑顔で安全に歩けるように…従業員一同、情熱を持って盲導犬育成に取り組み、盲導犬使用者それぞれのニーズに応じたサービスを提供しております。また、社会全体へ視覚障害者や盲導犬への理解を深めて頂くために、地域の小・中学校や商業施設での啓発活動にも力を注いでいます。



### 公益財団法人 九州盲導犬協会

理事長 中村 博文 HPアドレス: www.fgd.or.jp

〒819-1122 福岡県糸島市東702-1  
TEL 092-324-3169 FAX 092-324-3386

「良質な盲導犬を一日でも早く、一頭でも多く届けたい。」当協会創業以来の変わらぬモットーです。総合訓練センターでは、盲導犬使用者の皆様快適にご利用いただける施設としてサービスの向上に努めてまいります。



### 公益財団法人 北海道盲導犬協会

会長 伊藤 信賢 HPアドレス: www.h-guidedog.org

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1  
TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

最北端に位置する当施設は、雪道歩行訓練、利用者のニーズに応じた生活訓練、老犬ホームの運営など、視覚障がい者の支援と安心のために様々な取り組みに挑戦しています。待っている人達の笑顔のために、一刻も早く応えることが目標です。



### 公益財団法人 東日本盲導犬協会

理事長 眞尾 博 HPアドレス: www.guide-dog.jp

〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1285番地  
TEL 028-652-3883 FAX 028-652-1417

視覚障害者に対する地域リハビリテーションを重視し、地域に根ざした良質なサービス提供を心がけています。主に関東一円で、盲導犬の育成・提供をはじめ、白杖歩行訓練も行っております。



### 公益財団法人 日本盲導犬協会

理事長 井上 幸彦 HPアドレス: www.moudouken.net

仙台 〒982-0263 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉12-2  
訓練センター TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990  
神奈川 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町6001-9  
訓練センター TEL 045-590-1595 FAX 045-590-1599  
日本盲導犬総合センター 〒418-0102 静岡県富士宮市人穴381  
TEL 0544-29-1010 FAX 0544-54-3030  
島根あさひ 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原155-15  
訓練センター TEL 0855-45-8311 FAX 0855-45-1139  
広島事務所 〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5-11-22  
TEL 082-554-9500 FAX 082-554-9501  
東京事務所 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町21-3-3F  
TEL 03-5452-1266 FAX 03-5452-1267

1967年8月に厚生省の認可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。全国に4か所の訓練センターを有し、視覚障害者の自立と社会参加を推進するため、盲導犬の育成・訓練、リハビリテーション訓練などを行い、視覚障害者福祉の増進と社会のバリアフリー促進に寄与しています。



### 社会福祉法人 中部盲導犬協会

理事長 伊藤 賛治 HPアドレス: www.chubu-moudouken.jp

〒455-0066 愛知県名古屋市中港区寛政町3-41-1  
TEL 052-661-3111 FAX 052-661-3112

「両手持ち」を特徴とした盲導犬の育成。かつて身を挺して盲導犬使用者を交通事故から守った盲導犬「サブ」を育てる。視覚障害者の「安全なガイド」と「心の癒し」を保証するために日々努力しています。

